

2月例会
「顧客に必要とされるには」








バネラー

ファシリテーター

エナジーサポート九州(株) (株)新日本観光 麻加販売 (株)駿河コーポレーション
山本 倫孝氏 由利 圭吾氏 武部 康好利氏 塙之口 守氏

「経営者である以上、いかに環境が厳しくとも、時代の変化に対応して、経営を維持し発展させる責任があります。」

『労使見解』の冒頭に書かれている「経営者の責任」の中の一文です。経営を維持し発展させるためには、お客様から支持され、必要とされる会社でなければなりません。そのためには、時代の変化に対応して商品を磨き、提供の仕方に工夫を凝らしていかなければなりません。

「どこにでもある商品・サービス」を「誰もがやっている売り方」で提供していたら価格破壊の渦に巻き込まれ、やがて倒産の道をたどります。

「どこにでもある商品・サービス」を「誰もやっていない売り方、サービスの仕方」で提供していたら、まだしばらくは生き残れます。

「どこにもない商品・サービス」を「誰もやっていない売り方、サービスの仕方」で提供していったら…。

今は生き、やすやの初代社長の矢頭宜男さんが、志賀島の経営指針セミナーで語っておられた言葉です。

あなたは、どの方法で生き残りをかけますか？

2月例会座長 植原 正明



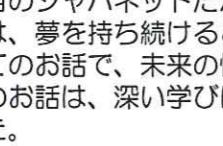
「顧客から必要とされるには何が必要ですか？」



今回、自分は第8分科会に参加させていただき、京都同友会の堀氏の報告で、理念を掲げ、地方都市での攻めの経営についてのお話でした。経営指針書をつくり、実践課程において地域密着し、会社・協力業者・お客様の関係性を大切にし、三位一体の経営をされており学ぶことが多くありました。また発表者をさせていただき緊張の1日になりました。

二日目のジャパネットたかた創業者 高田氏の講演は、夢を持ち続けることの大切さと情熱についてのお話で、未来の悩みに選択と集中することのお話は、深い学びになり良い経験になりました。

(株) 吉丁 満永 貴久


2月会研 研究会員が集い学びあいました。記念講演では、「時代の大転換期に立ち向かう覚悟と実践の人を生かす経営を広げ、地域社会を再構築」を題して熱く語りました。

第49回 中小企業問題全国研究会 IN 長崎



NO. 62

ちくし

広報 2019 3月

中小企業家同友会筑紫支部



サッポロビール 九州日田工場

次期役員研修会

3月16・17日 原鶴温泉 六峰館

次期支部長
佐藤 勝則さん

筑紫支部次期役員研修会が開催されました。2019年度の支部・フロック活動方針・行事開催予定・年間スケジュールなどの事項を討議しました！



新会員紹介

小都市委託一般廃棄物処理業

(有)共栄資源管理センター小郡
道久 嘉朗さん



2月に一員に加えていただきました（有）共栄資源管理センター小郡の道久と申します。当社（社員40名、創業50年）は、小郡市の委託を受け市全域の家庭ごみを収集する公共事業を担っております。また、グループ会社の（株）環境サポート（社員3名）を2011年に設立し、庭木の剪定や草刈、ハウスクリーニング、遺品整理、孤独死現場の特殊清掃などを承っております。「企業の基は人なり」の信念で、よりよい会社になろうと愚直に人材育成に取り組みました。成果がある一方、課題も山積みです。更なる高みを目指すため、会の優れた経営者の方々の生きざまを真摯に学びたいと強く思っております。末永く指導いただけるよう精進してまいります。

行事予定

*4月18日(木)

福岡地区大会
筑紫支部大会
定期総会

(中小企業振興センター)
(ロイヤルチェスター福岡)
(ステーションホテル小倉)

わくわくフロック

企業訪問 とびうめフロック

(有)エコ・クリエイト
田中 利治さん

乳製品等の健康食品・健康飲料の販売
平成15年より牛乳・乳酸菌青汁の販売を開始しました。現在は、九州・四国・関東地区の牛乳販売店と取引しています。今後も、安全で健康維持に役立つ商品を提供していきます！

3月

ふれあいフロック

居酒屋浜太郎
二日市店



今期のフロック反省会・懇親会で盛り上がりました！おつかれさまでした！

2年間の活動の振り返り、来期の展望を語り合いました！

得とくフロック

大昌園
小郡津古



2日市店



『不易流行』



星野 毅
（一社）共育ネットワーク

『不易流行』とは、松尾芭蕉が「奥の細道」の旅の中で見出した理念の一つだそうですが、難しくて理解しているわけではありません。『不易』とは「普遍的で本質的なもの」、『流行』とは「新しく変化を重ねているもの」ということで、私の中では「変えられないもの、変えていくもの」と理解しています。私は昭和一桁生まれの両親から育てられ、学校や社会人生活では明確な上下関係の中で過ごした昭和な精神構造です。嫌だと思うことも多々ありましたが、よしと感じている面もありました。そんな「ザ・昭和」な感覚や道徳観、人間関係は、プライベートでは忘れずに大切にしたい人生観です。

しかし、仕事や人間関係などでは変える面もあると思っています。「ダイバーシティ」「グローバル」という言葉にあるように、様々な年齢や性別や状況の方、そして世界中の人々と関わっていく時代です。時流に応じて変わらなければならないことが、たくさんあると強く感じています。AIに代表されるようにテクノロジーの大きな発展によって、社会は大きく変化しようとしています。私では想像できないほど社会は変わるでしょう。時代遅れの人間にならないように、必要なことは変えていこうとしています。例えばスマートですが、どこでも触っていることは好きではありません。でもそれは個人的な感覚、これからはすべての「コト」のプラットフォームでしょう。だから、一般的な多くの学校はダメですが、私の学校では積極的に生徒との連絡に活用したり、スマホに予定を入れたり、メモ代わりに写真を撮るのもOKです。生徒たちとのコミュニケーションや連絡事項の徹底が確実に改善しており悪い影響はありませんから、積極的に活用を広げようと考えています。同友会や人間関係においても、先人や先輩方の生き様や考え方を積極的に学び取りながらも、若い人たちの感性を受け入れて常に変わっていく人間でありたいと思っています。人生は毎日が楽しい修行ですね！

経営指針作成セミナー

第20期経営指針作成セミナー

第20期 2泊3日の経営指針作成セミナーが中小企業大学校直方校で開催されました。筑紫支部より、根岸組の根岸嗣さん、共栄資源管理センター小郡の道久嘉朗さんが参加しました。和新工業の森茂博さんが講師を務めたほか、さとう建設の佐藤勝則さんもアドバイザーとして参加し、セミナー参加者を盛りたみました。



プレ例会 2月 駿盛フロック

中央支部所属の（株）カンパニュラの権堂千栄実氏より、「女性社員の力を経営に生かす」のテーマで報告していただきます。女性社員の活用のポイントを、体験報告を通して学びます！

企業訪問 2月 得とくフロック

(有)プラスアルファ
小川 寿理亜さん

24時間、365日営業のクリーニング業です。障がいのために働く機会を得られない方に、雇用の場と技術を提供することを目的にした事業所です。障がい者職人の手仕上げの技術は、一般家庭はもとより、大手ホテル、病院、芸能事務所などの幅広いお客様にご好評を得ています。「何事にも挑戦・やればできる」をモットーに掲げ、健常者と障がい者の共生社会を目指していきます。「働くみんなの笑顔を見たい」この思いを大切に、これからも頑張っていきます！

10月例会

キューハイテック(株)
日高 美治氏



2018年度

筑紫支部 後期活動

2月例会
エナジーサポート九州(株)

山本 健孝氏
(株)新日本観光
由利 圭吾氏
(株)駿河コーポレーション
塘之口 守氏
麻加販売
武部 康好利氏

新年会
1月17日



忘年例会
12月20日

福岡県中小企業経営者フォーラム
11月22日



3月例会

『女性社員の力を経営に生かす』

報告者 (株) Campanula 権堂 千栄実氏 (中央支部)

私は「揺るぎない信頼は人を成長させる」という言葉が大変印象に残りました。権堂さんは自分の意思で生き方や仕事が選べなかったとおっしゃっていました。これは権堂さんに限らず、このように思っている女性は少なくないのではないでしょうか。「心から信じてもらえていていると確信していた。その期待に応えようと懸命に努力し、どんな困難も乗り越えられる後押しとなった。」とありました。これは女性のもつ強い心持であり、女性らしさではないでしょうか？このような経験をされた権堂さんが経営者になってからの失敗談を赤裸々に報告されていたことも、又印象深かったように思います。

私は今回、同友会の「人を活かす経営」の本を読んでこの例会に臨みました。皆さんもご存知の通り、この本には中小企業における労使関係の見解が書かれています。ここには「経営の全機能を十分に発揮させるキーポイントは、正しい労使関係を企業内に打ち立てることである」と書かれています。

今回の報告は、女性社員を生かすというテーマでしたが、男性社員も同様だと思います。やはり、社員さんを心から信じ、信頼して大切にする。そして見守る、また人間を高めることの大切さに気付かされたように思います。今回の例会での学びや気づきを自社に持ち帰り、この例会が人間尊重の経営を考えるきっかけになれば幸でございます。

3月例会座長 石内 雅盛



あなたの会社で今後より女性を生かしていくには…

